

Career Improvement

企業情報

御社名 **ブリティッシュ・カウンシル**

所在地 東京都新宿区神楽坂 1-2

設立 1934年（日本 1953年）

業種 英国の国際的な文化交流機関

従業員数 70人

本拠地・支店所在地 東京都新宿区

URL www.britishcouncil.or.jp



教育推進・連携部長 田中 梓さん

●貴機関の活動内容をお聞かせください。

日英の文化の架け橋として、効果的な英語教授法・学習法の普及、英語運用能力試験（IELTS）の共同運営、英国留学情報の提供のほか、環境・科学、教育、アーツ、社会起業家支援などの分野でもさまざまな活動を行っています。日英交流に関わるイベントの開催、共催、後援なども行っています。

●貴機関では、イギリス留学希望者にどのようなサポートをされていますか？

より多くの方に英国留学を体験していただくために、公的機関ならではの公平で信頼性のある留学情報を提供することを目指しています。ウェブサイト（www.educationuk.jp）による情報提供のほか、毎年秋の「英国留学フェア」をはじめとした、各種留学イベントを開催しています。今年の留学フェアは10月2日（土）東京・品川で行われます。英国の教育機関約50校の個別ブース、留学経験者による相談コーナーの開設のほか、トークセッションを開催します。留学に興味のある方だけでなく、英語を勉強したい方、英国に興味のある方も気軽に参加できるイベントです。

●帰国者にはどのようなサポートをされていますか？

英国留学経験者の同窓会（UK Alumni Network）を運営し、メンバーのための各種イベントを通じて卒業生のネットワークづくりやキャリア構築のバックアップを行っています。英国ワイン、スイーツを楽しんでいただくイベントや、金融セミナーなど英国関連のスピーカーを招いたイベントは好評でした。帰国後も英国との繋がりを大切に、私共の活動に対して深い思い入れをもってくださる方が多く、「留学があったからこそ今の自分がある」「世界が広がった」という言葉を聞くととても嬉しいです。

●留学では、さまざまな経験が得られると思いますが、その後のキャリア形成においてどのようにプラスになるのでしょうか？

語学や専門知識を習得するために留学される方は多いと思います。英国留学経験者に「留学で得られたものは？」とよく聞くのですが、よく挙げられるのは、じつは「どんな環境でもやっていけるという強さと自信」「物事を多角的な視点からみるクリエイティブな思考」です。英国の現代アートなどを見てよく思うのですが、英国には誰も発想しなかった新しい考えやアプローチをとともおもしろがる文化があります。「予測できなかった状況にどう対応するのか」「予測できなかった問題に直面したときに、どうやって解決策を探してくるか」という思考法を身につける意味で、英国は刺激的な国だと思います。クリエイティブな思考、語学力そして

専門知識があれば、キャリア形成において怖いものはないのではないのでしょうか。

●田中様はイギリス留学を経験されていますが、現地での生活はどのようなものでしたか？

日本の大学を卒業後、大学院修士課程に留学しました。英語は何年も留学準備をしていたので、何とかなるだろうと思っていましたが、実際にはまともにクラスで議論をできないレベルでした。また、次々に課されるエッセイを書き上げるプレッシャーは相当なものでした。しかし、20か国以上から学生が集まるコースに身をおき同じ仲間として勉学、生活の場を共にするなかで、日本とはまったく異なる文化や意思決定の仕方に触れることができました。

●海外生活で身につけたスキルや能力は、今どのように役立っていると思いますか？

ブリティッシュ・カウンシルは世界100か国以上にオフィスがあるグローバル組織ですので他国のオフィスと共同でプロジェクトを運営することが多く、特に東アジアオフィスの同僚や本部とは日々、メールや電話会議などで意見交換、ディスカッションをしています。ベトナム訛り、シンガポール訛りなど、さまざまアクセントが飛び交っている電話会議にも何とか入ることができるのは、多様な人種が集まる英国で生活するなかでいろいろな英語のアクセントに触れることができたからだと思います。英国留学での、苦労(?)があったからこそ、現在の役割を楽しむことができているのだと日々感じています。

●留学英語の準備に関してアドバイスをお願い致します。

留学準備中の方によく質問されるのが、英語の上達法です。何かなんでも大学が要求する英語試験のスコアをクリアしなくては留学できません。IELTSのリスニング、リーディング、ライティング、スピーキングテストは、実際の英語コミュニケーションに即していると思います。英国、米国、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド等への留学に必要な試験であることはもちろんなのですが、その対策は単なる試験勉強にとどまらず、留学中のアカデミックライフにも役立つ英語力が身につく、クオリティーの高い試験です。一度受験されてみてはいかがでしょうか？

●イギリス留学を希望されている方々にアドバイスをお願い致します。

異なる環境で新たな経験をすることへの「ワクワク感」をもってもらえたらと思います。想像もできない出会いや感動が待っているかもしれません。また、英国ではMBAをはじめとする修士号は、多くの場合1年で取得でき、短期集中型で学ぶことができるので効率的で人気があります。毎年社会人経験のある方がキャリアアップやキャリアの転換を視野にいれた大学院留学を実現されています。

"The test was with a real person rather than a machine, so I felt really comfortable"

IELTS™